

# しろやま

【学校教育目標】

学校HP QRコード→



ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成

御船小学校 学校便り

令和6年2月26日（月）

文責：校長 濱本竜一郎

## PTAリサイクル活動収益金、被災地支援に！

先週末に開催された御船小PTA運営委員会（第9回）において、2月のPTAリサイクル活動で得た収益金（51,171円）を、能登半島地震災害による被災地支援として贈った旨、資料と共に報告がありました。

保護者や地域の皆様の温かいお気持ちを改めて感じました。今回のリサイクル活動に御協力いただきましたすべての皆様に、再度御礼申し上げます。

また、今回のPTA運営委員会が今年度最後の会でした。いつも子供たちのことを中心に「『御船小でよかった』『御船小が大好き』といえる学校を目指して」というPTA活動目標（兼、学校教育目標サブテーマ）の実現に向け、真摯に話し合っていたことに心から感謝申し上げます。



## お世話になりました授業参観・親の学び講座等

先週の2月22日（木）、授業参観、そして、学年ごとに行った「親の学びプログラム講座」では、大変お世話になりました。

まず、授業参観の前に、本校体育館において御船ジュニアプラスバンド（MJB）による演奏発表がありました。

MJBの子供たちも、本校児童の前で演奏できて満足そうでした。演奏を聞いていた子供たちも、手拍子をしたり、一緒に歌ったりしながら楽しんでいました。

御船町は「音楽の町」を目指しています。MJKは、多くの町のイベントでも大活躍しています。まさしく、町の宝と言えるのではないのでしょうか。関係する保護者や地域の皆様の支えの下、MJKが益々発展していくことを祈念しています。

演奏後、授業参観がありました。多くの保護者の皆様に参観いただきました。今回は、性に関する指導や、1/2成人式等、これまでの成長を振り返る学習等、全学年で「命の学習」を行いました。

各担任は、勤務時間を大きく超えて、学年部で教材研究をしたり、授業の準備をしたりして臨みました。（校長としては、オーバーワークを心配しています。）

「『御船小でよかった』『御船小が大好き』といえる学校・学級を目指す」各担任の熱い思いが、授業に出ていたと、手前味噌ですが思っています。



その後、学年ごとに、「親の学びプログラム講座」を行いました。

コロナ禍の中、様々な場で接触する機会が制限されました。それは、保護者間であっても例外ではありませんでした。そこで今回、家庭教育や子育てについて学び、保護者同士のつながりをつくる参加体験型のプログラムを体験していただきました。

活動をとおして、保護者同士の交流ができ、多様な価値観についても触れていただいたことと思います。ご参加していただいた皆様、ありがとうございました。



## 感謝です！温かい御船小 学校運営協議会

授業参観等と同じ日、御船小 学校運営協議会（第3回）を開催しました。

過去2回の会でも、「地域の子供は、地域で育てる。」「挨拶は、家庭、そして、地域から。」といったお言葉を頂戴し、学校だけでなく、保護者・地域・行政も一緒に子供たちを育てていく気運を高めていただいています。

今年度最後となる今回の学校運営協議会では、子供たちの下校後の見守りについて話題になりました。ある区では、3学期からできる人ができるときにと、15時ぐらいから子供たちの下校の様子を見守っているとお知らせいただきました。会の中でも、下校時の見守りが必要となり、今後、学校運営協議会の名前で、下校時の見守りについて文書を作成し、回覧板で依頼することとなりました。

いつもいつも、本校の子供たちを見守っていただき、ありがとうございます。今年度の御船小 学校運営協議会の委員の皆様は以下のとおりです。



会長 竹下涉 様（青少年健全育成町民会議御船支部長）  
副会長 中熊博昭 様（区長会会長）、  
浦田寿代 様（元民生・児童委員）、福味典一 様（地域住民代表・元 PTA 会長）  
岩永正二 様（民生委員事務局）、川上愛子 様（主任児童委員）  
佐久間光代 様（校区婦人会長）、沖田昌史 様（昭和保育園長）  
宮部拓也 様（PTA会長）、中田千恵 様（地域学校協働活動推進員）  
上杉奈緒子 様（町教育長）、川原真紀 様（町教育委員会）、濱本竜一郎（校長）

## ～頑張った！町地区対抗駅伝大会～

2月25日（日）、町地区対抗駅伝大会が開催されました。1区を走るのは、小学6年生男子です。本校から、山下周真くん、足立暖人くんが、それぞれ御船Aチーム、御船Bチームとして出場しました。緊張した面持ちでスタート地点に立ちましたが、号砲一発、全力で駆け抜けました。結果、優勝は御船Aチーム、準優勝は御船Bチームでした。大変よく頑張りました。



## ～今週末、生出演！子どもラジオ局（熊本シティーエフエム）～

今週末の3月3日（日）、正午から50分間、熊本シティーエフエムの「子どもラジオ局」に本校6年生の代表児童が生出演します。能登半島地震に係る支援活動について話をします。鶴屋サテライトスタジオから生放送です。お楽しみに！！